

October

10月号

マークデザイン 加藤昌男



本の森



篠山市立中央図書館通信 No. 149 2017年 10月1日 発行

今月の特集

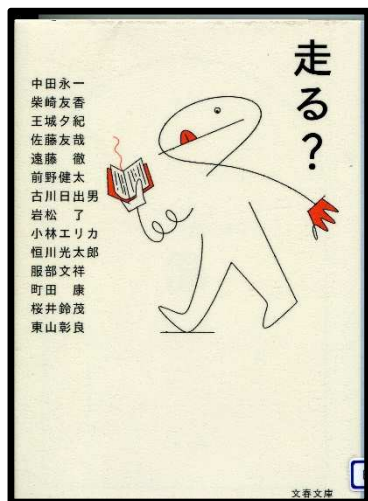
運動の秋

涼しい風が吹いて過ごしやすい気候になりました。今こそ運動に最適な季節です。体はもちろん、脳や気持ちを動かして心の運動にも取り組んでみてはいかがでしょうか。

陸上競技男子 100m走において、桐生祥秀選手が日本人初の 9 秒台をマークしました。スポーツ業界が盛り上がっている今、新しいことに挑戦してみましょう。

『走る?』

東山 彰良 ほか 著 文藝春秋 BFハシ



人生には幾度となく、走るシーンがつきものです。汗を流しながら、歯を食いしばりながら、期待に胸を膨らませながら、時には涙を流しながら。

「人生は走ることに似て、走ることは人生に似ている」とはこの本の編者の弁です。それぞれに目的は違っても、走りながら向かう先には、自分の望む本当の姿があるのかもしれない。

本書は、芥川・直木賞受賞者をはじめとする 14 人の作家によるアンソロジー（短編集）です。日常において「走る」というごく当たり前の行為が、名立たる作家の手により特別なワンシーンとして描かれています。

忘れかけていた“何かに夢中になる”“ということ”を思い出し、新たな一歩を踏みだそうとした時、背中をそっと押してくれそうな一冊です。
(松本)

『原之内菊子の憂鬱なインタビュー』

大山 淳子 著 小学館 Fオオ

文学の棚から



社長は55歳の戸部^{とへ}、社員は見た目も頭もいいがレトロ文学オタク青年・桐谷^{きりや}の、2人きりの会社「三巴^{みつどもえ}企画」。編集プロダクション（出版社などから書籍、雑誌などの編集実務を委託される企業）のこの会社に、おたふく似の原之内菊子^{はらのうちきくこ}がインタビュアーとして採用されます。彼女の顔を見た者はすべてを洗いざらい話したい「告白欲求」が湧き上がる、という特殊能力の持ち主の菊子。その能力のおかげで特ダネは取れたものの、やくざと関わったために事件に巻き込まれてしまいます。

「三巴企画」の3人やその家族だけでなく、新宿限定FMラジオのDJ、目の不自由な青年などいろいろな人物が現れ、物語は進んでいきます。個性的で思いやりのある彼らを応援したくなる、そんなあたたかい小説です。（杉野）

『食でたどるニッポンの記憶』

小泉 武夫 著 東京堂出版 383.81コ

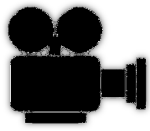
一般書の棚から

戦後日本の混乱期、食糧事情も悪い中、好き嫌いとは無縁の少年期を過ごした著者は“食”に対する飽くなき探求心が芽生えました。高度成長期やバブル期の飽食の時代を経ても、氏の食に対する探求心は衰えることなく、現在に至っています。

昭和30年前半までは、イノシシや鹿などの蛋白源は、自ら調達可能でしたし、クジラ肉も安価な蛋白源として重宝していました。今では冷蔵庫に当たり前のように入っているマヨネーズや魚肉ソーセージなどの加工食品はこの頃登場し、食の転換期となりました。核家族化へ加速化したこの時期を境に、外食産業の発展も手伝って、家庭で手間暇かけて食事を作ることが当たり前ではなくなりはじめます。人間関係の希薄化が進んだのもこの頃からだったのかも知れません。

近年、食に限らず、ファッション・住宅・音楽など、あらゆるジャンルで“昭和への回帰現象”がみられますが、その理由の一端が本著から垣間見えます。食を通じて時代が見える、昭和回顧録でもあります。（小土井）



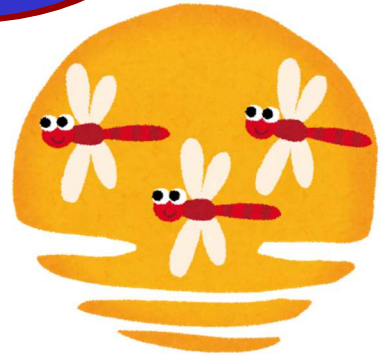


映画上映会のお知らせ



「天使と悪魔」
 2009年・アメリカ 138分・吹き替え
 ■監督 ロン ハワード
 ■出演 トム ハンクス 他
 ■日時 10月20日(金) 14:00~16:20
 10月21日(土) 15:00~17:20
 ■場所 中央図書館 視聴覚ホール

**入場無料
 申し込み不要**



図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2 休館日	3 休館日	4	5 親子ふれあい スペース開放 (図書コーナー)	6	7
中央図書館秋期企画展 10/4~10/29						
8	9 図書コーナー 休館日	10 休館日	11	12 親子ふれあい スペース開放 (図書コーナー)	13	14
15	16 休館日	17	18	19 親子ふれあい スペース開放 (図書コーナー)	20 映画上映会	21 映画上映会
22	23 休館日	24	25	26 親子ふれあい スペース開放 (図書コーナー)	27	28
29	30 休館日	31 休館日				

イベント

「市民活動展」を開催します！

篠山市には、ボランティア団体、NPO法人、各種サークルなど、地域づくりに取り組む様々な市民団体・グループが活動されています。

中央図書館では、こうした活動を市民の皆様にご覧いただく「市民活動」をテーマに秋期企画展を開催します。

環境やスポーツ、文化や福祉などの分野で活躍する団体を中心に、その活動を展示パネルなどで紹介します。

各団体の皆さんにより、それぞれ工夫を凝らした展示をされていますので、楽しみながらご覧いただけます。

企画展は10月4日（水）から10月29日（日）まで開催しておりますので、この機会にぜひご来館ください。

【展示団体】

- ・ ささやまエヌウォーカー倶楽部
- ・ 篠山環境みらいの会
- ・ コミュニケーション麻雀ボランティア「笑・あかり」
- ・ 全日本年金者組合篠山支部
- ・ 丹波篠山ひなまつり実行委員会
- ・ 篠山自然派
- ・ 「篠山吉浪松順会」謡曲教室
- ・ 能・茶道伝承会



広場

秋の丹波篠山は丹波篠山黒枝豆や丹波栗、丹波松茸に新米とおいしいものがたくさんあります！！市内各地で様々な味覚イベントが開催されます。

さて、秋は読書の秋でもあります。秋の全国読書週間が10月27日から始まります。今年の標語は「本に恋する季節です」だそうです。

ぜひ、図書館へ出かけて本に恋するぐらいたくさんのお気に入りの1冊を見つけてみてはどうでしょうか？じっくりと読書の時間を楽しみましょう！

中井 慎太郎

HIROBA

■篠山市民センター図書コーナー（篠山市黒岡 191）TEL 079-552-0394

開館時間 10:00～18:00（日曜日は 17:00 まで）

※職員は 12:00～15:00（土・日曜日は 13:00～15:00）の間、駐在

